

## 第3期社会実験運行

### 1. 運行の目的

通学・通勤・通院・買物など市民生活ための移動手段の確保、公共交通空白地域の解消を目的としてきんちゃんバスが運行している。しかし、利用者の8割は高齢者であり、住まいがバス停まで遠い高齢者の買い物、通院、公共施設利用等の需要に対応する必要性が高くなっている。また、コロナウイルス感染症拡大による生活行動の変化によってきんちゃんバス利用者は減少傾向であり、また外出自体を控える方が増加傾向にある。

これらの課題を解消するために、需要に応じて運行するデマンド交通の導入を検討しているが、これまでと全く利用方法の異なる公共交通を導入しても、利用を敬遠されてしまう懸念がある。そのため、デマンド運行を知っていただき、利用体験を通じて、地域の方々に評価していただく機会として社会実験運行を実施する。

### 2. 運行の概要

#### (1) 実施日程

- ◆運行期間：令和5年6月1日（木）～令和5年11月30日（木）
- ◆運行曜日：曜日固定の週2回の運行
- ※運行曜日は現在検討中
- ◆運行時間：午前9時から午後4時

#### (2) 利用者の会員条件

- ◆利用者の制限なし（会員登録が必要）
- ◆自力で予約並びに停留所まで移動及び乗降することができる者
- ※介助者の同行により乗降できる場合は利用可
- ※車いすでの利用は不可

#### (3) 運行区間

- ◆中心部地域と南部地域（大藤学区と栄南学区）を結ぶ区間（次項に運行エリア等を示す）

#### (4) 停留所

- ◆南部地域に住宅地停留所及び目的地停留所、中心部地域に目的地停留所を設置
- ※住民に案を出していただき、1月20日を目途に住宅地停留所と目的地停留所を決定

#### (5) 運行車両

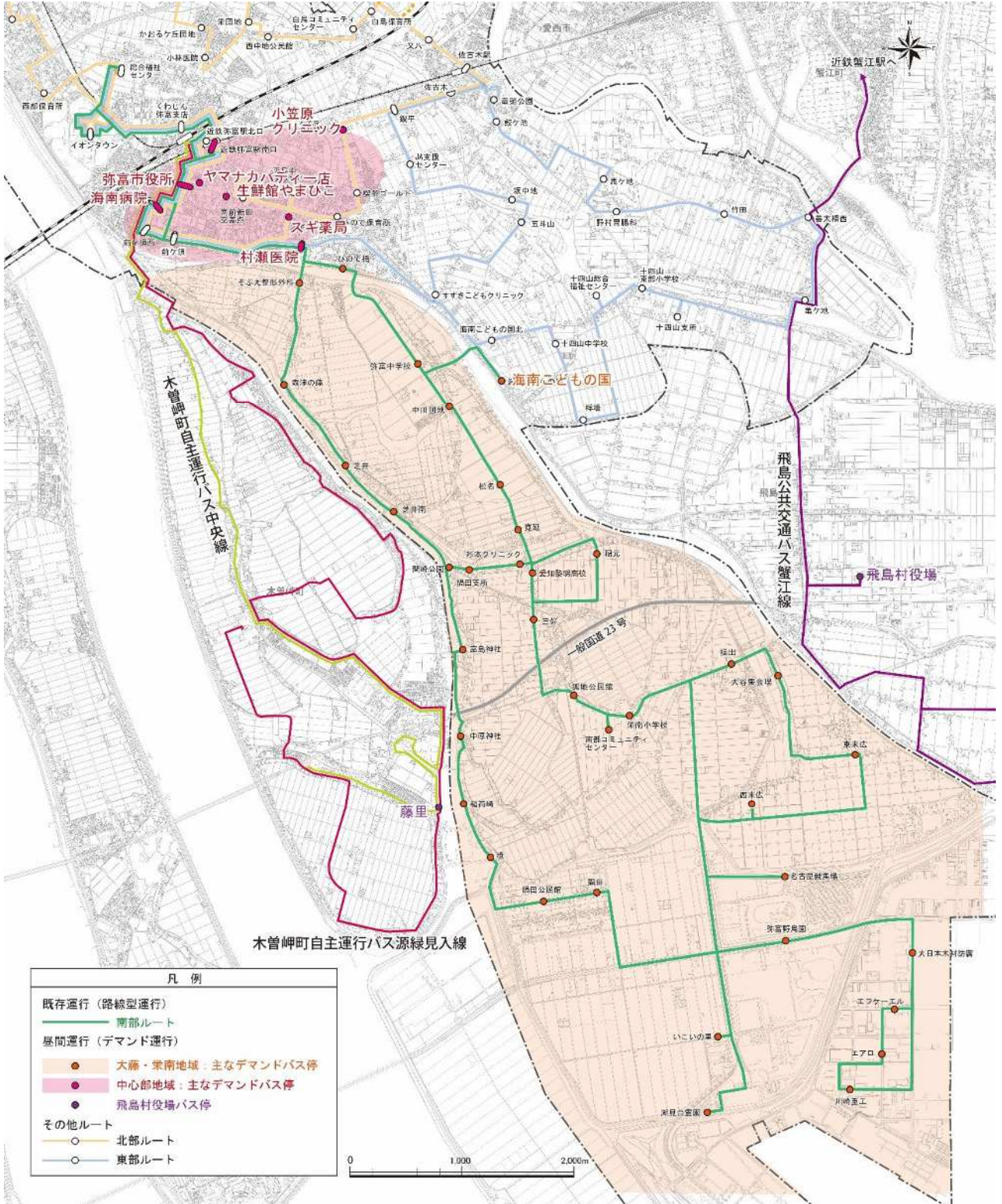
- ◆1台（定員8名） ※予備車両については運行事業者の公募プロポーザルにて決定

#### (6) 運賃

- ◆一般：400円（一律）

(7) 予約及び乗降のルール

- ◆利用は電話、インターネットでの予約によるものとし、予約内容以外での乗降は不可
- ※電話：運行日の 8:30-16:00  
インターネット予約受付：24時間【予約可能期間：乗車希望日の2週間前～30分前】
- ◆中心部地域（目的地停留所）から中心部地域（目的地停留所）への乗降不可



図：第3期社会実験運行のイメージ

(8) 道路運送法

- ◆道路運送法第21条第2項に基づく乗合旅客運送

(9) 事業者

- ◆運行事業者：公募型プロポーザルにより企画提案を募集し選定  
※令和5年3月に選定（予定）

表：株式会社アイシンと弥富市、運行事業者の役割

	株式会社アイシン	運行事業者	弥富市
運営主体	○	○	○
責任主体	—	—	○
役割等	デマンド運行システムの提供、市民情報の管理、オペレーターの配置、乗降停留所の確保・管理、会員登録状況数等のデータ集計・報告等	チョイソコの運行、運賃等の収受、運賃データ等の集計、車両の定期点検及び予備車両の用意、乗客の安全確保等	市民ニーズの把握・影響分析、関係者調整、事業の地域への周知、地域協力事業者への交渉、運行計画の策定、運行費の一部負担等

(10) その他

- ◆社会実験運行期間は既存のきんちゃんバス路線を維持

3. 第3期社会実験運行の評価・モニタリングについて

(1) 社会実験運行目標: 本格運行するか否かを確認するための指標

- ◆公共交通利用者数の増加（既存南部ルート＋第3期社会実験運行の利用者数が、実験前の既存南部ルート利用者数よりも増加しているかどうか）  
→地域公共交通計画における目標①に対応

(2) モニタリング指標: 本格運行に向けて市民や事業者の実態を把握するための項目

- ◆きんちゃんバスからデマンド運行への転換の可能性  
→チョイソコ利用者やきんちゃんバス利用者へのアンケート調査により把握
- ◆チョイソコ協賛金への関心度  
→地域の企業や停留所設置施設へのアンケート調査により把握

#### 4. 第3期社会実験運行に向けた進捗のまとめ

以上、1. ～ 3. で示した内容について、決定すべき事項の進捗のまとめを以下に示す。

表：決定すべき事項の進捗一覧表（○印：決定事項、△印：検討中）

決定すべき事項	進捗	備考
実施日程	△	どの曜日で運行するか、現在検討中
利用者の会員条件	△	
運行区間	○	
停留所	△	住民に案を出していただき、住宅地停留所と目的地停留所を決定→1月20日を目途に決定
運行車両	○	
運賃	△	小人料金や障がい者・75歳以上の料金について検討中
予約及び乗降のルール	△	
道路運送法について	△	道路運送法第21条第2項に基づく乗合旅客運送
運行事業者	△	公募型プロポーザルにより令和5年3月に選定予定
評価指標	△	
モニタリング指標	△	

#### 5. 今後の流れ

検討項目	実施スケジュール(年度)																	
	R3年度			R4年度									R5年度					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6~11
地元調整																		
学区別デマンド型乗合タクシー導入案の検討会・意見交換会					→													
各地区におけるデマンド型乗合タクシーの概要説明と乗降ポイントや目的地の検討									→									
学区別デマンド型乗合タクシー導入の検討会																		
各地区におけるデマンド型乗合タクシーについて、予約方法、乗車方法等の詳細説明会																		
周辺自治体等関係機関調整																		
運行方法検討																		
運行事業者選定																		
周知活動																		
協議会																		
運行許可等申請																		
社会実験運行																		
運行評価																		